

3.5)重症者改善率 (回復期リハビリテーション病棟)

「重症者」とは日常生活機能評価が10点以上またはFIM55点以下の患者さんを指します。

重症者の「改善率」とは、重症者のうち日常生活機能評価が4点以上またはFIMが16点以上改善した方の割合を指します。

回復期リハビリテーション病棟における施設基準では、重症者のうち30%以上の患者さんの改善が求められています。

【分子】 重症者で日常生活機能評価が4点以上改善した患者数

【分母】 日常生活機能評価10点以上の患者数

回復期リハビリテーション病棟における

重症者改善率

